

TOSAギャラリー

夕刊 TOSA道場

一本橋の上でウシが動かなくなりました。死んでしまったのか、まだ生きているのか？



となりの
ニューヨーク
木戸孝子

オレゴンひとり旅

十一月七日から十一月三十日まで、オレゴン州ポートランド市にある、

私は旅行費節約のために、安めの夜のフライトを予約していましたが、ファイアのギャラリーで、今年夏から高知で撮り始めた新作を展示します。この写真展は、去年、同ギャラリーが開催したコンテストの一、

二、三位を受賞した写真家による三人展です。ちなみに私は三位でした。

去年の七月には、コンテストの全入賞、入選写真が開催され、はるばるニューヨークからオレゴンまで飛び、オープニングパーティーに参加しました。

オレゴン州はアメリカ西海岸にあります。東海岸のニューヨークからは、飛行機で五時間以上かかります。しかも、東海岸と西海岸は時差が三時間もあります。アメリカは広いですね。日本からなら、五時間も飛んだら、

New York
—Through The Pinhole
(Double Image)



きど たかこ 1970年、中村市(現四万十市)生まれ。フリーランスフォトグラファーとして、ムック本シネマキッチなどの仕事をを経て、2002年渡米。ニューヨークのインターナショナル センター オブ フォトグラフィで学ぶ。

街の中は、近代的な路面電車が気軽に利用でき、山も川も海もあり、大きな街路樹の木漏れ日が印象的な、過ごしやすい場所でした。夕方には、この旅のメインのオープニングパーティーに出席し、アメリカ各地から参加した写真家たちと仲良くなり、楽しい時を過ごしました。

ニューヨークでの毎日が精いっぱい、考えてみると、これが初めてのアメリカひとり旅でした。次の日には、街を歩いていたら道を尋ねられるほど、すっかりオレゴンになじみ、旅を満喫した私でした。

らどこか外国にたどり着いてしまいます。

私は旅行費節約のために、安めの夜のフライトを予約していましたが、

ファイアのギャラリーで、今年夏から高知で撮り始めた新作を展示します。

去年の七月には、コンテストの全入賞、入選写真が開催され、はるばる

ニューヨークからオレゴンまで飛び、オープニングパーティーに参加しました。

オレゴン州はアメリカ西海岸にあります。東海岸のニューヨークからは、飛行機で五時間以上かかります。しかも、東海岸と西海岸は時差が三時間もあります。アメリカは広いですね。日本から

高知新聞(夕刊) 2008年10月30日

となりのニューヨーク ―オレゴンひとり旅―

十一月七日から十一月三十日まで、オレゴン州ポートランド市にある、ニュースペース・センター・フォー・フォトグラフィーのギャラリーで、今年の夏から高知で撮り始めた新作を展示します。この写真展は、去年、同ギャラリーが開催したコンテストの一、二、三位を受賞した写真家による三人展です。ちなみに私は三位でした。

去年の七月には、コンテストの全入賞、入選作、三十二作品による写真展が開催され、はるばるニューヨークからオレゴンまで飛び、オープニングパーティーに参加しました。

オレゴン州はアメリカ西海岸にあります。東海岸のニューヨークからは、飛行機で五時間以上かかります。しかも、東海岸と西海岸は時差が三時間もあります。アメリカは広いですね。日本からなら、五時間も飛んだらどこか外国にたどり着いてしまいます。

私は旅行費節約のために、安めの夜のフライトを予約していましたが、出発は大幅に遅れ、ニューヨークを飛び立った時はすでに午後十一時を過ぎていました。そして私は、真夜中の二時に女ひとり、徹夜明けのような状態で、オレゴンの空港に降り立ちました。オレゴンの午前二時は、ニューヨークの午前五時なのです。予約を入れていた安ホテルに電話をすると、幸いまだ起きていた人がいて、空港まで車で迎えに来てくれました。

二泊だけの予定だったのでボーツとしてはいられません。少し寝て時差ぼけのまま、その日の午前中には、オレゴン州最大の都市ポートランドの街に出かけました。

街の中は、近代的な路面電車が気軽に利用でき、山も川も海もあり、大きな街路樹の木漏れ日が印象的な、過ごしやすい場所でした。夕方には、この旅のメインのオープニングパーティーに出席し、アメリカ各地から参加した写真家たちと仲良くなり、楽しい時を過ごしました。

ニューヨークでの毎日が精いっぱい、考えてみると、これが初めてのアメリカひとり旅でした。次の日には、街を歩いていたら道を尋ねられるほど、すっかりオレゴンになじみ、旅を満喫した私でした。